安全にお使いいただくために 必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。
あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容（例：⚠感電注意)が描かれています。
⃠	○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。 ○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例：分解禁止）
●	●は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の近くに、具体的な指示内容（例：プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠警告

分解禁止
本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

電源プラグを抜く
本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐに電源スイッチをOFFにして、電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

強制
本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意に従ってください。

電源プラグを抜く
煙が出たり変な臭いや音がしたら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。バッファローサポートセンターにご相談ください。

⚠注意

強制
電源ケーブルがACコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。
感電の原因となります。

強制
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失・破損させる恐れがありま

強制
落雷のおそれがあるときは、ただちに本製品の使用を中止し、パソコンに接続しているケーブル類をすべて取り外してください。
落雷で電流が流れ込むと本製品が破損する恐れがあります。

切り取り

保　証　書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理をいたします。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社 バッファロー
本社　〒457-8520　名古屋市南区柴田本通四丁目15番

お　名　前	フリガナ
ご　住　所	〒 TEL:(　　　)　　　－

製　品　名	WLI-U2-KG54-AI
シリアルNo.	製品本体に記載
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日 ※販売店様記入欄	年　　月　　日 ご購入日が確認できる書類（レシートなど）を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入なさらないでください。

年　月　日	サ　ー　ビ　ス　内　容	担　当

切り取り

⚠注意

強制
ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア(フロッピーディスクやMOディスクなど)にバックアップしてください。
とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。以下のような場合、データが消失・破損する恐れがあります。
・誤った使い方をしたとき
・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
・故障、修理などのとき
・パソコンの電源をOFFにした後、すぐに電源をONにしたとき
・長時間使っていなかったために電池が自然放電したとき
・天災による被害を受けたとき
上記の場合に限らず、バックアップの作成を怠ったために、データが消失・破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制
本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例にしたがってください。
条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

お問い合わせ・修理窓口

お問い合わせ、修理については、以下の順にてお願い致します。

1 マニュアル、オンラインガイドにて設定内容・トラブルシューティングをご確認ください。

2 弊社ホームページにて最新Q&A情報、最新ドライバ・ファームウェアをご確認ください。

インターネット　製品情報　buffalo.jp
　　　　　　　　サポート情報　86886.jp（ハローバッファロー）

3 上記で改善しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。
バッファローサポートセンター
お問合せの際は、以下「必要な情報」③～⑦をあらかじめご確認ください。

電話でのお問い合わせ先　※電話番号のお掛け間違いがないようご注意ください。

【電話窓口】
電話番号　(東　京)　03-5781-7435　月～金　9:30-19:00　土　9:30-18:00
電話番号　(名古屋)　052-619-1825　月～金　(祝日除く) 9:30-17:00

【有料電話窓口】電話番号　03-5781-7619　365日　9:30-21:00
・対象製品　弊社ネットワーク製品(法人向け製品を除く)
・費用：2,100円/案件(税抜 2,000円)
・支払方法：クレジットカード(NICOS、VISA、MASTER、JCB、アメリカン・エキスプレス)

手紙でのお問い合わせ先　住所　〒457-8520　名古屋市南区柴田本通4-15

4 修理は、以下へご依頼ください。　※修理に送られる際、弊社への事前連絡は不要です。
バッファロー修理センター

保証書について　修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理web予約　弊社ホームページより修理のweb予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。
http://buffalo.jp/shuri/
送付先住所　〒456-0023　愛知県名古屋市熱田区六野二丁目１番３号　中京倉庫２７号棟
株式会社バッファロー修理センター　受付宛
電話番号　052-883-0570　※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。
送付いただく物　本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理票(*)
*修理票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理票添付が困難な場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、Link Stationは、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容（接続ユーザ名/パスワード/無線暗号キー（WEP）等）を消去します。
修理完了後、再度設定が必要となりますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後10日程度（弊社営業日数）を予定しております。

5 ユーザ登録について
弊社ホームページ（https://online.buffalo.jp/）ユーザ登録が可能です。
※ユーザ登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。

必要な情報

①返送先（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号）
②平日昼間の連絡先（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境(パソコン機種名、OS(Windows XP等)、周辺機器)
⑧製品以外の添付品(ACアダプタ、ケーブルなど)

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、バッファローサポートセンターまでご連絡ください。
■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

らくらく！セットアップシート
2004年 12月14日 第2版発行　発行 株式会社バッファロー

BUFFALO　PY00-30105-DM10-02 2-01 C10-005

WLI-U2-KG54-AI マニュアル　らくらく！セットアップシート

このたびは、無線アダプタをご利用いただき、誠にありがとうございます。無線アダプタを正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

無線アダプタを使えるようにする

ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万がいち、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

□無線アダプタ（子機）……1枚　□AirNavigator CD ……1枚

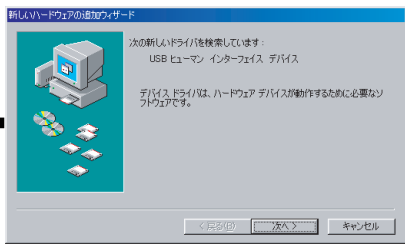
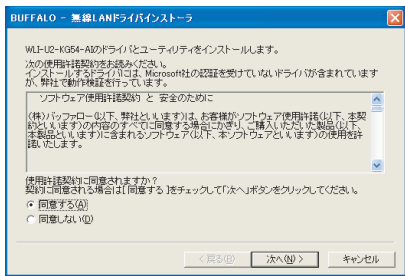
□USB延長ケーブル ……1本

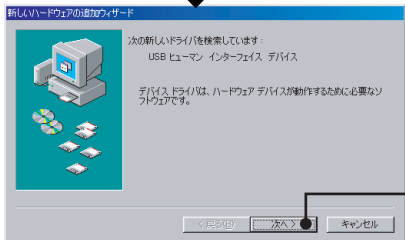
□らくらく！セットアップシート(本紙・保証書付き) ……1枚

※本製品は、本紙によってセットアップや設定ができるため、冊子のマニュアルは添付しておりません。本紙よりも詳細な情報が必要な場合は、AirNavigator CD内の電子マニュアルを参照してください。
※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は、必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

ステップ2 無線アダプタ(子機)を取り付けよう

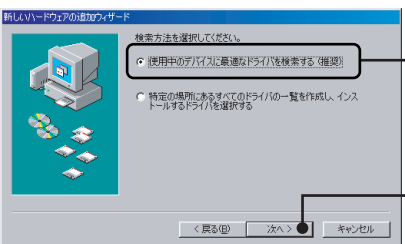
セットアップの前に

・**ファイアウォール機能のあるソフトウェア**がインストールされている場合は、ソフトウェアを終了してください。
・Windows 2000/98SEをお使いの場合は、パソコンにInternet Explorer 5.5以降がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、作業をはじめる前にInternet Explorerをバージョンアップしてください。
1. パソコンとモデムなどを有線LANケーブルでつなぎ、インターネットに接続します。
2. [スタート]－[Windows Update]を選択します。
3. 画面にしたがって、Internet Explorerをバージョンアップします。

無線アダプタ(子機)をパソコンに取り付けてドライバおよびユーティリティをインストールします。

❶ **パソコンを起動します。**

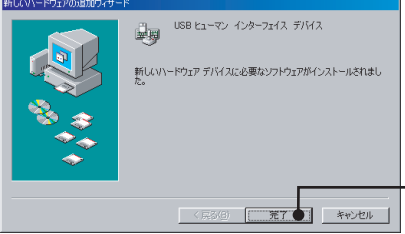
❷ **パソコンのUSBポートにキャップをはずした無線アダプタを取り付けます。**
USBポートは、お使いのパソコンによって位置が異なります。

メモ
本製品がパソコンに直接取り付けられないとき
パソコンのUSBポートと本製品が干渉して取り付けられないときは、付属のUSB延長ケーブルを使って取り付けてください。

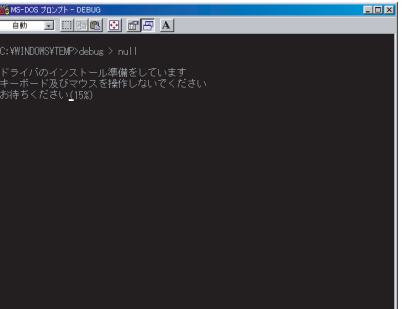
❸ **新しいデバイスとして認識された後、しばらくして（30秒程度）ドライバとユーティリティのインストールの準備が始まります。**

❹ **お使いのOSによって手順が異なります。**

Windows 98SEの場合
手順❺へ進んでください。

Windows XP/2000/Meの場合
手順⓫へ進んでください。

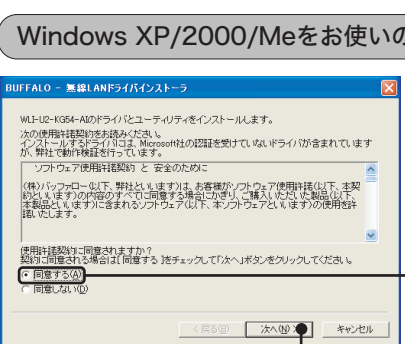
❺
［次へ］をクリックします。

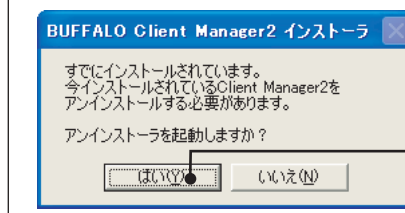
右上へつづく

❻
1 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択します。
2 ［次へ］をクリックします。

❼
1 すべてのチェックをはずします。
2 ［次へ］をクリックします。

❽ ［次へ］をクリックします。

❾
［完了］をクリックします。

重 要
［完了］をクリックしたら、手順⓫の画面が表示されるまで（約5分間）、**絶対にキーボードを押したり、マウスをクリックしたりしないでください。**

❿ 自動的に下記のような黒い画面（DOSプロンプト）が表示されます。

途中約１分程度、画面の表示に変化がないことがありますが、手順⓫の画面が表示されるまで、お待ちください。

キーボードやマウスの操作をおこなうと、正しくインストール作業ができません。

画面の表示が約5分以上停止している場合は、無線アダプタを一旦パソコンから取り外し、再度取り付けてください。取り付けた後は、手順❺からおこなってください。

⓫ Windows XP/2000/Meをお使いの方は、ここからはじめます

1 「同意する」を選択します。
2 「次へ」をクリックします。

⓬ 無線アダプタとユーティリティのインストールが自動的におこなわれます。
手順⓭の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

メモ
下記の画面が表示されたときは、「はい」をクリックしてください。
ClientManager2が削除された後、インストールが始まります。

［はい］をクリックします。

次ページへつづく

前ページからのつづき

■電波に関する注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、本製品を使用しないでください。
  電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く（環境により電波が届かない場合があります。）
- 本製品は、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
  - 本製品を分解／改造すること
  - 本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- 本製品の無線チャネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
  - 産業・科学・医療用機器
  - 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
    ①構内無線局（免許を要する無線局）
    ②特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
- 本製品を使用する場合は、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
  1 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
  2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
  3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS方式/OFDM方式
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

CDを使ってインストールする

「ステップ2　無線アダプタを取り付けよう」の手順でインストールできないときなどCDを使ってインストールする場合は、以下の手順でインストールをおこないます。

1. 無線アダプタの切替スイッチを●印の無い側（左側）に動かします。
※ペンの先端などを利用して、スイッチを動かしてください。

ペンの先端を入れる隙間を空けているため、スイッチは端まで動きません。
スイッチに無理な力が加わると、スイッチが破損する恐れがあります。ご注意ください。

重要
無線アダプタは、画面の指示があるまで、パソコンに取り付けないでください。

2. 添付のAirNavigator CDをパソコンにセットします。
しばらくすると、AirNavigatorが起動します。

3.
4. ［次へ］をクリックします。

5.
6. 「製品を取り付けてください。」と表示されますので、無線アダプタ（子機）をパソコンに取り付けます。

7. しばらくして、「インストールが完了しました。」と表示されたら、［完了］をクリックします。

8. 「BUFFALO Client Manager2インストーラ」が起動します。

「すでにインストールされています」と表示されたときは、「はい」をクリックしてください。
ClientManager2が削除された後、インストールが始まります。

9. 使用許諾契約を読み、同意できる場合は［同意］をクリックします。

10. ［次へ］をクリックします。
インストール先を変更する場合は、［参照］をクリックして変更してください。

11.
これ以降の手順は、このページの左上の手順13の手順にしたがって、アクセスポイント（親機）に接続してください。

困ったときは

●無線アダプタのドライバがインストールできない場合

⇒ファイアウォール機能のあるソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを終了してください。

⇒ドライバを削除した後、再度インストールを行ってください。
1. AirNavigator CDをパソコンにセットします。しばらくして、AirNavigatorが起動します。
2. 「無線ドライバの削除」を選択して、［実行］をクリックします。画面にしたがって、ドライバを削除します。
3. 一度、無線アダプタ（子機）をパソコンから取り外し、再度パソコンに取り付けてください。
※無線アダプタ（子機）をパソコンに取り付けてから、インストール画面が表示されるまでに、30秒程度かかります。しばらくお待ちください。
4. 本紙「ステップ2　無線アダプタ(子機)を取り付けよう」(P.1)の手順3以降を参照して、インストールをおこなってください。

⇒AirNavigatorCDを使って、インストールをおこなってください。（「CDを使ってインストールする」を参照）

⇒Windows XP/2000では、コンピュータの管理者権限があるユーザー(Administrator等)でログインしてください。
※Windows XP/2000で登録したユーザーは、制限つきアカウントに設定しない限り、コンピュータの管理者権限を持っています。

⇒Windows98SEの場合、本製品取り付け後に以下のような画面が表示されることがあります。その場合は、次の手順に従ってください。

Windows98のCD-ROMをセットして［OK］をクリックします。パソコンにWindowsのCD-ROMが添付されていない場合は、そのまま［OK］をクリックしてください。

「ファイルのコピー元」に以下の文字列を入力し［OK］をクリックします（Windowsがインストールされているドライブが Cドライブ、CD-ROMドライブがDドライブの場合）。

Windows98のCD-ROMをセットした場合：
・D:¥WIN98

CD-ROMをセットしなかった場合：
・C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS

●アクセスポイント（親機）のSSIDが表示・検索されない場合

⇒無線アダプタを机の下などの見通しの悪いところに設置すると、電波が届きにくくなることがあります。同梱のUSB延長ケーブルを使って、無線アダプタを見通しのよいところに設置してください。また、アクセスポイントとの距離を1m程度に近づけてみてください。

●パソコン同士をネットワークで接続する場合

⇒各パソコンにネットワークの設定が必要です。Windowsのマニュアルやヘルプを参照して設定してください。また、CD-ROM「AirNavigator CD」内の「マニュアルを読む」→「困ったときは」→「パソコンとの通信で困ったとき」→「パソコンのフォルダの共有設定例」にも設定例が記載されていますので、参考にしてください。

●アクセスポイント（親機）を使わずに無線パソコン同士で通信する場合

⇒CD-ROM「AirNavigator CD」内の「マニュアルを読む」→「困ったときは」→「パソコンとの通信で困ったとき」→「AirStation(親機)を使わずに無線パソコン間で通信するには」を参照してください。

製品仕様

無線LANインターフェース	準拠規格	ARIB STD-T66(小電力データ通信システム規格)
		無線LAN標準プロトコル　IEEE802.11b/IEEE802.11g
	伝送方式	直接スペクトラム拡散(DS-SS方式)・　半二重　(IEEE802.11b準拠)
		直交周波数分割多重(OFDM方式)・　半二重　(IEEE802.11g準拠)
USBインターフェース規格		USB Revision 2.0および1.1準拠
対応パソコン(*1、2、3)		USB2.0または1.1規格準拠のUSBポート(タイプA)を搭載した以下のパソコン ・DOS/V機（OADG仕様）
対応OS(*4)		Windows XP ServicePack1以上、Windows Me Windows 2000 ServicePack4以上、Windows 98SE ※Windows Me/98SEをお使いの場合、USB2.0に対応していません。USB1.1のみに対応したUSBポートに接続してください。 ※Windows 2000/98SEをお使いの方は、InternetExplorer 5.5以降がインストールされている必要があります。
送信周波数範囲		2412～2472MHz（中心周波数：1～13チャンネル）
データ転送速度		54/48/36/24/18/12/9/6Mbps（IEEE802.11g） 11/5.5/2/1Mbps・・（IEEE802.11b）
セキュリティ		128(104)/64(40)ビットWEP、WPA-PSK(TKIP、AES)
電源電圧		5V / 3.3V（USBポートより給電）
消費電力		最大2000mW
消費電流		最大400mA
動作環境		温度：0～40℃　湿度：20～80%（結露なきこと）
外形寸法		25mm(W)×89mm(D)×11mm(H)
重量		20g

*1 デュアルプロセッサ搭載機種には対応していません。
*2 USBハブおよびUSB2.0インターフェースボードには対応していません。パソコンに直接接続してください。
*3 USB1.1のみに対応したUSBポートに接続した場合、無線での通信速度はUSB1.1の転送速度（12Mbps）未満となります。
*4 サスペンド/レジュームには対応していません。

補足情報

本製品を取り外す

Windowsの動作中にパソコンから本製品を取り外すときは、以下の手順にしたがってください。

1. 画面右下のタスクトレイにある アイコンを右クリックして、「停止」を選択します。
2. タスクトレイに表示されている取り外しアイコン（XP： 2000： ）をクリックし、［BUFFALO WLI-U2-KG54-AI Wireless LAN Adapterを安全に取り外します］を選択します。
Windows Me/98SEの場合、そのまま本製品を取り外します。手順3の画面は表示されません。
3. 「BUFFALO WLI-U2-KG54-AI Wireless LAN Adapter'は安全に取り外すことができます。」と表示されたら、本製品をパソコンから取り外します。

電子マニュアルの読み方

1. CD-ROM「AirNavigator CD」をパソコンにセットします。
2. ［マニュアルを読む］を選択し、［実行］をクリックします。
3. 「AirStation 設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりたい項目をクリックしてください。

各部の名称とはたらき

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。
本紙の手順に従って、セキュリティ設定をおこなった状態で、本製品をお使いください。
また、「AirStation設定ガイド」の「無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意」もあわせてお読みください。

切り取り

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却ください。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条（定義）
1 この約款において、「保証書」とは、製品名および保証期間を予め記入したうえで弊社が修理を保証する旨を約して発行された証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条（無償保証）
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内にあっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご呈示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名およびご購入日等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合。
4 お客様が製品をお買いあげ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
5 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
6 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地異、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
7 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
8 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条（修理）
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 修理のご依頼時には製品を弊社修理センターにご送付ください。修理センターについては本紙「修理について」をご確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。
2 修理は、製品の分解または部品の交換若しくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換することにより対応させていただくことがあります。
3 ハードディスクの修理に関しましては、修理の内容により、ディスク若しくは製品を交換する場合またはディスクをフォーマットする場合などがございますが修理の際、弊社が記憶されたデータについてバックアップを作成致しません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させていただきますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条（免責事項）
1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条（有効範囲）
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。